

最新DNA研究から探る 日本列島における栽培植物の起源と来歴



日時：2025年11月29日（土）13:00–17:00

会場：岡山国際交流センター 国際会議場

岡山市北区奉還町2丁目2–1

参加無料・申込不要 直接会場にお越しください。



オンライン（Zoom）配信あり

事前登録が必要です。

こちらのQRコードからご登録ください。

オンライン視聴登録締め切り：11月17日（月）

プログラム

13:00 会長挨拶

13:05 那須 浩郎（岡山理科大学）

「趣旨説明：考古植物学と植物遺伝学の統合に向けて」

13:15 菅 裕（県立広島大学）

「日本ウルシの進化と起源」

13:45 内藤 健（農業・食品産業技術総合研究機構）

「アズキは日本の豆である」

14:15 西尾 聰悟（農業・食品産業技術総合研究機構）

「ゲノム情報に基づくニホングリとニホンナシの栽培化と地域的伝播の解明」

14:45 休憩（15分）

15:00 石川 亮（神戸大学）

「米の誕生を探る—野生イネを用いた栽培化過程の実験的検証—」

15:30 大田 竜也（総合研究大学院大学）

「弥生時代の米を探る—イネにおけるゲノム考古学の幕開け—」

16:00 パネルディスカッション

17:00 閉会

問い合わせ先： 第40回日本植生史学会大会実行委員会 taikai40@hisbot.jp

主催：日本植生史学会

共催：文部科学省 科学研究費助成事業 学術変革領域研究（A）日本列島域における先史人類史の統合生物考古学的研究
—令和の考古学革新— 計画研究C03「先史人類による人為的環境形成（植物相）に関する研究」

協賛：パリノ・サーヴェイ株式会社

株式会社パレオ・ラボ

一般社団法人文化財科学研究センター